令和2年度事務事業実績評価表												
_1事	業概要					課名	学校教育課	事業No.	272			
						会計	一般会計					
		学力	向上推進事業	業	事業区分	政策	実施区分	継続				
						開始		終了				
	主要区分	主要区分 主 記号 計画等名称										
	戦略計画			3	地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む							
根拠	分野別計画			飯田市教育振興基本計画								
	法令・例規等											
事業目的		対	象	小中学校児童生徒								
		意	図	学力状況の	≠力状況の把握・分析と、改善に通ずる授業実践を通じて、児童生徒が確かな学力を身に着ける							

## 2 重柴山宓

2 事業内容												
	取組内容 経費の内容							事業費	(千円)			
	・学力向	J上「結い」プ <sup>・</sup>	ランに基づき、各枠	ねらい j	指導者用教科書、指導書						48,324	
	」を持つ	た「めりはりの	のある学習活動」を	と行うとともに	下伊那教育会負担金					2,336		
	ねらいの	達成を見届ける	る」授業づくりを推	推進しました。		教育支援指導主事					17,610	
			を活用し、協働的な			標準学力検査費用					2.067	
	った指導を推進しました。											2,007
2年度	・教育支援指導主事の配置や教育指導専門主査の学校訪問を											
取組	通じて、各校が行う授業改善の取組を支援しました。											
	・小中連携・一貫教育推進委員会や校長会主導委員会を中心											
	に、児童生徒の学習状況や学力を分析し学校と共有するとと											
	もに、各校の授業改善の取組を支援しました。											
	・教員カ	・ 授業で使用する	る教科書や指導書を	を整備しました	た。 -	7 - 11 - 17 +						
					その他の経費					0		
	指	標名 (数値でる	長せる活動量)	単位		9年度	平成30	- 11 -	令和元		令和2	
		`		<del>                                      </del>	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
		対書・指導書	239	215	261	249	249	207	9,803	8,165		
		<b>指導主事(学)</b>		7	7	7	7	7	7	7	7	
活動指標			<b>進委員会・部会</b>	回	5	5	5	5	5	5	5	5
70 = 20 10 10	校長会主	:導委員会(教育	育問題検討委員会)	回	4	4	4	4	4	4	4	4
	-	予算額	特定財源内訳及び補足事項									
	;	決算額	70,337	(国)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(10/10)								
2年度		国庫支出金	98									
決算	叶连鱼	県支出金	0									
(千円)	財源の	地方債	0									
	状況	その他 0										
		一般財源	70,239									
	1.00mm											

## 3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	2	2	10	6	49,501	49,379	教員指導力向上事業費
2	1	10	3	2	10	6	1,605	1,281	教員指導力向上事業費
3	1	10	3	2	16	2	3,219	2,067	小中連携・一貫教育学力向上事業費
4	1	10	3	2	1	3	18,747	17,610	会計年度任用職員人件費
5									
6									
7									
振返	振返り課題認識 ・新型コロナウイルス感染拡大により令和2年度は全国学力学習状況調査が実施されませんでしたが、前年度調査により小学生の平均正答率は全国平均並み、中学生の平均正答率は全国平均よりも低く、小学校6年生から中学校にかけて学力が十分に伸びていない現状が確認されています。								
上記の課題解決 のための有効策 ・学力向上「結い」プランに基づく明確なねらいを持っためりはりのある授業を実践し、成果を見届けることが重要です。 ・学力検査等の結果を分析し、現状や課題を踏まえた授業改善を進めることが重要です。 ・経験豊かな教員0Bを各中学校区に配置し、小中学校間での教育課程の接続など一貫性のある教育活動が重要です。							授業改善を進めることが重要です。		
・全校において、学力向上「結い」プランの取組を推進し、効果のあった好事例の横展開を図ります。 ・校長会主導委員会(教育問題検討委員会)を中心に、児童生徒の学力や読解力の向上に関する研究を行います。 ・学力向上担当の教育支援指導主事を各中学校区に配置し、小中学校の一貫性のある教育活動や授業づくりを支援します。							、児童生徒の学力や読解力の向上に関する研究を行います。		